



令和 8 年 8 月 31 日

午前・午後 4 時 30 分受領

令和 8 年 8 月 31 日

南山城村議会議長 梅本 章一 様

南山城村議会議員 齋藤 和憲

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1, 村の防災対策について	今回の熊本地震や各地の大雨で犠牲になられた方々に哀悼の意を表し、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます さて、熊本地震や線状降水帯での大雨では以前の災害に比べ、ライフラインの復旧は早かったものの、地震直後の水の確保や避難所への物資の確保するための人的対応などの問題は解決されていない。特に今回は酷暑に対する問題もあった。 この状況は他人事ではなく、即この村にも該当する内容だ。 今後 30 年以内に発生確率が、60～90%と言われる南海トラフ地震での村の震度は 6 弱、木津川断層帯地震や奈良盆地東縁断層帯地震では最大震度 7 と予測されている。 村のハザードマップでは南海トラフの被害想定は出されていないが木津川断層帯での地震 7 では短期避難者数が 2750 人、建物被害で全壊が 2470 棟と記入されている。住民の生命や財産を守るため、早期の対策が必要だ。そこで質問する。 ① 早急に南海トラフ地震の被害想定を設定し、警告内容も作成し、直ぐにもチラシ形式などで製作・配布し啓発に努めるべきと考えるが対応を確認したい。 ② マップでは指定避難所は小学校中心に 4 ケ所だ。道路損壊を考えると、田山・高尾地域と野殿・童仙房にも指定避難所が必要と思うが、村の考えを確認したい。 ③ 熊本地震の避難所状況をみると、酷暑の中での生活は目に余る状況だ。避難所になる体育館空調で前向きの答弁をされたが設置の前倒しも含め、エアコン設置の進捗状況を確認したい。 ④ 断水時の水確保と配送の対応を確認したい。 ⑤ 村での食料備蓄は三日分になっているが、個人宅が崩壊した場合、個人宅の食料は期待できない。近隣地域からの援助は期待薄と思う。三日分の備蓄で大丈夫か。 ⑥ 停電復旧まで、避難所での自家発電の対策は出来ているのか。 ⑦ キッチンカーや民間企業との物資・サービス供給協定は出来ているが、道の駅や道の駅横のホテルとの協力の話し合いは出来ているのか。	村長

2 村内開発の現状について	⑧ 災害時に自主防災組織の活動が重要と思うが、その育成には村の支援が必要と考える。住民対象の講演会や先進地視察など実施ができないか。対応を確認したい。 ⑨ 防災対策には多額の予算が必要だが、財政力の小さい自治体は国や府の予算増額に頼らざるを得ない。国・府に対し町村会で特別の要請ができないか。 6月議会でメガソーラー設置個所の「希少植物確保」について村は関知しない。メガソーラー設置法面の枯れ木について、民間に確認してくれとの答弁があった。これについて再度質問する。 ① 業者のアセスメント後の前村長の答弁で、「希少植物」は府の条例に基づいて管理すると答弁している。当然、村長が変わっても引き継がれるべきだ。現状どうなっているのか再度確認したい。 ② メガソーラー設置法面の桜で枯れたところに桜が植え替えられているところがあるが、歯抜けも多い、桜は景観だけではなく、法面の地盤強化にも影響する。地盤が弱くなったら大雨の災害にも影響する。村の対応を確認したい。	村長
----------------------	--	-----------

1 質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携 154 ページ参照)

2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。

3 あくまでも「質問」に徹し、要望やお願い、お礼の言葉は慎むこと